



▲市議会HP



▲録画配信
(6月8日一般質問)



公園

ほそい ふじお
細井 藤夫 議員 (WAKABA)

将来を見据えた 都市公園の整備を

答弁…公園の在り方について調査・研究する

問 少子高齢化で、2050年には、高齢者は人口の3分の1を超えることになる。将来、公園に集う人々の年齢層に最適化した整備をしていく発想も必要になると考える。将来の公園利用者をある程度想定した遊具等の最適化を、今後検討してはどうか。

答 現在は、既存の公園施設の維持管理を計画的に行うため、「公園施設長寿命化計画」に基づいて遊具等の更新を進めている。今後の社会情勢の変化に対応した公園の在り方については、先進自治体の動向を注視しながら調査・研究を行っている。



都市公園の遊具

農業 地域計画の実現で農業再生を

答弁…持続可能な農業を推進していく

問 市内5地区の「地域計画」の農地では、集積・大規模化によって、相当規模の生産拡大が期待できると考える。

これから先の「売れる農業」を築いていくためにも、今後の担い手となる農業法人等との連携が必要と考えるが、いかがか。

答 農業法人等との連携は、10年後に目指すべき農地利用である「地域計画」の実現に極めて有効であると考えている。今後も農業法人の誘致・連携、スマート農業技術の導入を推進し、作業負担の軽減、農地の集積及び生産規模の拡大に努めていく。



道路

いしわた まさひろ
石渡 征浩 議員 (TSUNAGU)

道路の危険箇所の早急な改善を

答弁…市民が安全に通行できるよう努めていく



▲録画配信
(6月8日一般質問)

問 交通事故の未然防止の観点から、道路の危険箇所の改善は急務である。市民からの通報や行政区長から寄せられる改善要望の中で、安心安全課と道路課が緊急性が高いと判断した危険箇所については、当初予算で対応できるようにすべきと考えるが、市の見解を伺う。

答 危険箇所への要望は、内容や現場の状況、通学路等を総合的に判断して優先順位を定めており、緊急性の高いものは優先して当初予算に計上している。また、必要に応じて補正予算を計上し、補正予算を編成する時間的余裕がない場合は予備費を活用していく。



危険箇所の例

教育 児童・生徒の人物像を明確に

答弁…教育振興基本計画の中で議論していく

問 学校施設の適正規模・適正配置案の将来ビジョンの中には、どのような児童・生徒になってほしいのかの人物像がない。手段としての学校の在り方だけでは、唐突感がある。目指す児童・生徒の人物像を明確に描く必要があると考えるが、教育委員会の見解は。

答 将来ビジョンは、市が目指すべき学校の在り方を示したものだ。目指す児童・生徒の人物像や身につけさせたい能力は、現在策定を進めている第4期教育振興基本計画の中で、国や県の教育方針、将来ビジョンとの整合性を図りながら、しっかりと議論していく。